

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーセンター北教室			
○保護者様評価実施期間	2025年 7月 25日		～	2025年 8月 15日
○保護者様評価有効回答数	(対象者数)	42	(回答者数)	41
○従業者評価実施期間	2025年 7月 21日		～	2025年 7月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 8月 27日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ニーズを把握し、個々に応じた支援を検討、提供できている	・保育園・幼稚園との連携に力を入れており、実際の生活場面でのニーズを支援に反映させることに努めている。 ・定期的な面談を実施しており、今必要な支援や今後の見通しについて、保護者様の話を伺いながら擦り合わせを行っている。	・保護者様や地域とのコミュニケーションにおける質と量の向上に努め、一丸となってお子様の支援を行う体制を整えていく。
2	寄り添う姿勢で親身な支援を提供できている	・保護者会や家族支援プログラム、動画を活用した講座など、保護者様向けの支援を実施している。 ・支援を担当する職員だけでなく様々な職員が、些細な時間であっても保護者様やお子様とコミュニケーションをとることを心掛けている。	・より専門性の高い支援を提供できるよう研鑽に努める。 ・様々な職員が持ち味を生かし、幅広い支援を提供できることは強みであるが、情報共有を漏れなく行い、保護者様に「どの職員でも安心」と思ってもらえるよう努める。
3	お子様に楽しく通所していただけている	・イベントや時間区分を増やし、提供できる活動の幅を広げている。 ・お子様の好きなことや得意なことから発達を促すというスタンスをとり、自己肯定感を高められることを重視した支援を行っている。	・お子様だけでなく保護者様にとっても有意義な場となるよう、保護者様向けのサービスにもより注力していく。 ・全職員が利用者様に対して適切な態度で接することができるよう、職員間での注意喚起の体制を整えていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	快適かつ安全に過ごしていただきづらい環境となっている	・構造上の要因、また設備の劣化等による要因 ・お子様から目を離してしまう等の人為的な要因	・設備等の劣化や故障については迅速な対応を行う。 ・「意識を高める」という心掛けのみではなく、環境の直接的な改善についても対応していく。
2	「地域との結びつき」「地域への移行」の側面に弱さがある	・放課後等デイサービスが併設されておらず、自社内の事業所にも円滑には引き継ぎができない状況である。 ・地域交流については、個人情報保護の観点や人員の都合などから現実的に実施可能なものとしてイメージがつきづらい。	・お子様のニーズや実態に応じて地域の場を適宜ご紹介できるよう、地域の情報収集や連携に努める。
3	家族支援や保護者会等を実施していることが、多くの利用者様に情報として伝わっていない可能性が高い	・とりわけ試験的に実施を始めたものについては、一部の利用者様への周知に留まっていた。 ・職員全員が同程度の理解、認識で案内を行っておらず、内部の情報共有に課題がある。	・より多くの利用者様に、提供可能なサービスを知っていたけるよう、お声掛けのみでなく掲示物、アプリの活用等、発信の仕方を工夫していく。